【基本情報】

教　　科	外国語	学　年	２　年	教科書	EMPOWER　English Expression Ⅰ　MASTERY COURSE（桐原書店）
科　　目	コミュニケーション英語Ⅱｂ	単位数 (年間予定コマ数)	1 (３２)	副教材	総合英語　EMPOWER　MASTERY　COURSE（桐原書店）
科目概要	基本的な言語規則に基づいて、様々な場面に応じて適切に話すことや書くことが出来るようにし、あわせて論理的思考力や批判的思考力を養うことをねらいとしている科目である。				
到達目標	英語を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。				
授業の進め方	・各レッスンのモデル会話文を通して、発音・イントネーション、重要表現、文化背景等について学習する。 ・文法事項を体系的に学習し、基礎的な学力を身につける。 ・テキストの各レッスンの例文についてはポイントを理解した上で、暗唱していく。 ・リスニングやスピーキングの基礎になる音読練習を重視する。 ・レッスンごとに設定したトピックについて、英語表現するトレーニングする。（書く・話す）				
留意事項	・音読練習やペアワークでは積極的に大きな声を出すこと。 ・ノートを用意して、配布されたワークシートはノートに貼り付けるか、ファイル等にきちんと保存すること。				
家庭学習	・指示された課題（自由英作文等）がある場合は確実に仕上げていく。 ・授業中に扱った例文を自宅でも復習して、確実に使いこなすことができるようにする。 ・英単語は正しい発音とともに身につけることが不可欠です。音声 CD・スマートフォ等のアプリを日常的に活用していくこと。				
備　　考					

【評価の方法】

観　　点	ポイント	割　合	評価項目
A．コミュニケーションへの関心・意欲・態度	・モデル会話に関心を持って聞き､発話しようとしている。 ・間違いを恐れず、積極的に表現しようとしている。	１５％	授業中の活動・発表
B．外国語表現の能力	・モデル会話や例文を英語らしい発音で発話することができる。 ・自分や周りのことを話すことができる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	１５％	授業中の活動・発表・課題の提出
C．外国語理解の能力	・モデル会話に関する英文を聞き、正しい解答を選ぶことができる。 ・モデル会話を英語らしい発音で読むことができる。 ・パラグラフの構成を理解している。	１５％	授業中の活動・課題の提出・小テスト・定期考査
D．言語や文化についての知識・理解	・モデル会話に関する英文を聞き、正しい解答を選ぶことができる。 ・モデル会話を英語らしい発音で読むことができる。 ・パラグラフの構成を理解している。	５５％	授業中の活動・課題の提出・小テスト・定期考査

【年間計画】

単　元	配当時数	学習内容	観点別評価 A	B	C	D	到達目標
オリエンテーション	1						
○ part Ⅰ Unit 10 Let's introduce a World Heritage Site!	3	＜話題＞世界遺産 ＜文法＞関係詞	○	○ ○	 ○	 ○	・ある人物についての説明の英文や理由を述べる英文を書くことができる ・関係詞を理解して適切に使うことができる
Unit 11 How can we become more foreigner- friendly?	3	＜話題＞観光 ＜文法＞仮定法	○	○ ○	 ○	 ○	・相手への助言や自分の願望を述べる英文を書くことができる ・仮定法を理解して適切に使うことができる
Unit 12 What is your opinion?	2	＜話題＞メディア ＜文法＞否定	○	○ ○	 ○	 ○	・様々な否定表現を使って英文を書くことができる
前期中間考査 (考査まで　計 10 コマ)	1				○	○	
Unit 13 Robots are our friends	3	＜話題＞科学技術 ＜文法＞名詞構文・無生物主語	○	○ ○	 ○	 ○	・原因を述べる英文を書くことができる ・名詞構文・無生物主語を理解して適切に使うことができる
○副教材 Unit 14 強調・倒置・省略・ 挿入・同格	2	＜文法＞強調・倒置・省略・挿入・ 同格		○	○		・強調・倒置・省略・挿入・同格を理解して適切に使うことができる
Unit 15 疑問詞・疑問文	2	＜文法＞疑問節・疑問文		○	○		・疑問詞・疑問文を理解して適切に使うことができる
前期期末考査 (考査まで　計 8 コマ)	1				○	○	
Unit 16 時制の一致と話法	2	＜文法＞時制の一致と話法		○	○		・時制の一致と話法を理解して適切に使うことができる
Unit 17 接続詞	2	＜文法＞接続詞		○	○		・接続詞を理解して適切に使うことができる
Unit 18 名詞・冠詞	2	＜文法＞名詞・冠詞		○	○		・名詞・冠詞を理解して適切に使うことができる
後期中間考査 (考査まで　計 7 コマ)	1				○	○	
Unit 19 代名詞	2	＜文法＞代名詞		○	○		・代名詞を理解して適切に使うことができる
Unit 20 形容詞・副詞	2	＜文法＞形容詞・副詞		○	○		・形容詞・副詞を理解して適切に使うことができる
Unit 21 前置詞	2	＜文法＞前置詞		○	○		・前置詞を理解して適切に使うことができる
後期期末考査 (考査まで　計 7 コマ)	1				○	○	
年間総予定授業コマ数	３２						